

GAP(ギャップ)とは?

農業者の生産活動のなかで、
食品の安全や、自然環境の保全、
生産者の労働安全や人権の保護に配慮し、
将来的に持続可能な農産物の供給の実現に
つながる取り組みをすること。



※写真はイメージです

ぎふ清流GAPを実践している
農場や農産物は、このマークが目印です。

ロゴマークに込められた思い

「ぎふの豊かな自然」、「持続的な農業」といった
制度のコンセプトを踏まえて作成しました。

岐阜の「G」とGAPの「G」を重ねたデザインで、
その形や重なりで、田畑、森、永く続く
豊かな岐阜の自然をイメージしています。



お問い合わせ

岐阜県農政部農産園芸課

〒500-8570 岐阜県岐阜市荻田南2-1-1
TEL058-272-1111(代表) FAX058-278-2692
<https://www.pref.gifu.lg.jp/site/gap/list238.html>

令和6年2月



G Good 良い **A** Agricultural 農業の **P** Practice 実践、やり方

農業経営を永く続けるために
「BAD(悪い)」ところを
「GOOD(良い)」へ改善する取り組み
=「農業現場の改善活動」



岐阜県は持続可能な
開発目標(SDGs)を
支援しています。

ぎふ清流GAP(ギャップ)で、
ぎふの農業を元気に!

「安心」と「信頼」の岐阜の農産物を
自信を持っておすすめします!



環境にやさしい 持続的な農業を実践します！

たい肥を使った土づくりや、
化学合成農薬に頼らない栽培方法により、
環境や生態系にやさしい栽培に努めます。

環境へ配慮した栽培方法の導入により、
持続可能な農業をめざします。

「ぎふ清流GAP」の実践やこの取り組みを応援することは、
SDGsの実現につながります。



安心と信頼の 岐阜の農産物をお届けします！

ぎふ清流GAP評価農場では、種や苗を植えてから収穫し、
出荷するまでの生産工程を点検、見直し、改善します。

農作業ひとつひとつに気を配り、
責任ある栽培管理を行うことで、
安心と信頼の農産物をお届けします。



岐阜の農業を元気にします！

ぎふ清流GAPの評価項目には、労働安全、人権保護、
経営管理に関する内容が含まれているので、
農業の経営改善に役立ち、
新たな担い手や後継者の育成につながります。



「ぎふ清流GAP評価制度」とは？

安全・安心で、環境にやさしい農産物を
提供するために、岐阜県が定めた
農場評価規準に基づき生産が
行われているかを評価する制度です。

「信頼される農場」から
「安全・安心な農産物」をお届けします。

農場評価規準とは？

栽培、収穫、保管、包装、出荷までの工程において、
次の5つの観点から、農場で起こりうるリスクを
軽減するために必要な農場の適正な管理方法を
定めたもので、100項目以上の評価規準があります。

- 環境保全（適切な施肥・土づくり等）
- 食品安全（農薬の適正使用、衛生管理等）
- 労働安全（安全作業のための保護具の着用等）
- 人権保護（適切な労働条件の確保等）
- 経営管理（教育訓練、内部点検の実施等）

例えば

土壌診断に基づく土づくり



異物混入防止



作業に適した服装



適正な労働時間



従業員の研修

